

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	250～500倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り0.5ℓ	移植2日前～ 移植当日	1回	灌注	3回以内 (移植時までの処理は 1回以内、本田での散布は 2回以内)
	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ	250～1000倍					
小麦	アブラムシ類	15000倍	60～150ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 散布は2回以内)
かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ ゴマダラカミキリ成虫 コナカイガラムシ類 アカマルカイガラムシ コナジラミ類 アザミウマ類 カメムシ類	5000～10000倍	200～700ℓ/10a	収穫14日前まで (ただし、露地栽培に ついては発芽期から 開花期を除く)	3回以内		3回以内
	ミカンキジラミ	5000倍					2回以内
りんご	カメムシ類 リンゴワタムシ					5000～15000倍	
	アブラムシ類						
	キンモンホソガ ギンモンハモグリガ	5000～10000倍					

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
うめ すもも	アブラムシ類	10000倍	200~700ℓ/10a	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	2回以内	散布	2回以内
なし	コナカイガラムシ類	5000倍		収穫3日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)			
	アブラムシ類 カメムシ類	5000~10000倍					
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類			収穫14日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)			
ネクタリン							
ぶどう	コナカイガラムシ類	5000倍		収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)			
	アザミウマ類 フタテンヒメヨコバイ	5000~10000倍					
かき	コナカイガラムシ類	5000倍		収穫7日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	3回以内		
	アザミウマ類 カメムシ類	5000~10000倍					
マンゴー	アザミウマ類			収穫14日前まで	2回以内		
パッションフルーツ	アザミウマ類		収穫7日前まで				
アテモヤ	コナカイガラムシ類	10000倍					

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	5000～10000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布および常温煙霧は合計2回以内)
ピーマン (施設栽培)	アブラムシ類 アザミウマ類			収穫前日まで (ただし、露地栽培については開花期終了後)			3回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
とうがらし類							
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類			収穫前日まで	3回以内		4回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布および常温煙霧は合計3回以内)
きゅうり (施設栽培)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類						
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)				

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
メロン	コナジラミ類 アブラムシ類 アザミウマ類	5000～10000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
にがうり (施設栽培)	アザミウマ類	10000倍		収穫前日まで	2回以内		2回以内 (定植時の土壌混和は1回以内)
かぼちゃ	アブラムシ類			収穫前日まで (ただし、露地栽培については着果後)			3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
なばな類				2回以内			
はくさい キャベツ				収穫7日前まで			3回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は2回以内)
かぶ				収穫21日前まで			3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
ばれいしょ	アブラムシ類 オオニジュウヤホシテントウ	80倍	1.6ℓ/10a	収穫14日前まで	無人航空機による散布	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後の処理は2回以内)	
		160倍	1.6～3.2ℓ/10a				
		400倍	3.2～10ℓ/10a		散布		
		2500倍	25ℓ/10a				
		5000～15000倍	100～300ℓ/10a				

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数		
さといも	アブラムシ類	10000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後の処理は2回以内)		
		80倍	1.6～2ℓ/10a			無人航空機による散布			
		200倍	2～4ℓ/10a						
		400倍	4～10ℓ/10a						
さといも (葉柄)		10000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで				散布	
		80倍	1.6～2ℓ/10a			無人航空機による散布			
		200倍	2～4ℓ/10a						
		400倍	4～10ℓ/10a						
かんしょ		10000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内		散布	3回以内 (植付前の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	
やまのいも				160倍		3.2～4ℓ/10a	収穫14日前まで	無人航空機による散布	3回以内 (植付時までの処理は1回以内、植付後の処理は2回以内)
				400倍		4～12ℓ/10a			

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
てんさい	カメノコハムシ アブラムシ類 テンサイモグリハナバエ	300倍	ペーパーポット 1冊当り1ℓ (3ℓ/m ²)	定植時	1回	灌注	3回以内 (種子への処理または 灌注は1回以内、散布は 2回以内)
	テンサイトビハムシ	300～500倍					
	アブラムシ類	5000～10000倍	収穫21日前まで	2回以内	散布		
みょうが (花穂)	カイガラムシ類	10000倍	100～300ℓ/10a		収穫前日まで	散布、ただし花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する。	2回以内
みょうが (茎葉)				みょうが(花穂)の収穫前日まで ただし、花穂を収穫しない場合にあつては開花期終了まで	散布		

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
ねぎ	アザミウマ類	5000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は2回以内)
	ネギハモグリバエ	500倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約1.5～4ℓ)当り0.5ℓ	定植前日～定植時	1回	灌注	
たまねぎ	アザミウマ類	5000～10000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内 (定植時までの処理は1回以内)
すいぜんじな	アブラムシ類			収穫7日前まで			2回以内
にんじん		収穫3日前まで	3回以内	3回以内			
みしまさいこ		収穫30日前まで		2回以内	3回以内		
豆類 (未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)		10000倍	収穫前日まで (ただし、露地栽培については開花期終了後)		2回以内	3回以内 (定植時およびは種時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)	
未成熟そらまめ			収穫7日前まで (ただし、露地栽培については開花期終了後)	3回以内		3回以内 (定植時およびは種時の土壌混和は合計1回以内)	

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
レタス	アブラムシ類	10000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は2回以内)
ほうれんそう				収穫前日まで			3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
みつば				収穫7日前まで ただし、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで			2回以内
食用ゆり		5000倍		収穫前日まで	3回以内		3回以内
こんにゃく		10000倍		収穫21日前まで	2回以内		3回以内 (培土時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
アスパラガス	アザミウマ類	5000倍	200～700ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
きく (施設栽培)				発生初期			5回以内
げっきつ	ミカンキジラミ			発生初期 (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	4回以内		4回以内

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
乾田直播水稻	ウンカ類	種もみ4～8kg当り30～40g (40g/10aまで)	は種前	1回	種子塗沫(未催芽籾)	3回以内 (は種時までの処理は 1回以内、本田での 散布は2回以内)
湛水直播水稻		種もみ3kg当り30～40g (40g/10aまで)			過酸化カルシウム剤との 同時湿粉衣	